

大切な命を守るために

須賀川消防署では、皆さんが緊急時に対応できるように、救命講習会を左の表のとおり行っています。

対象 市内在住または在勤、通学する小学4年生以上の人
定員 30人(4人以下のときは中止)

内容・時間
▼普通救命講習Ⅰ 成人に対する救命法・午前9時～正午(3時間)
▼普通救命講習Ⅱ 成人に対する

するさらに詳しい救命法・午前9時～午後1時(4時間)
▼普通救命講習Ⅲ 小児に対する救命法・午前9時～正午(3時間)

▼上級救命講習 救命法を含めた応急手当全般・午前9時～午後5時(8時間)

申込方法 講習日の5日前までに、直接または電話、FAXでお申し込みください。
▼須賀川消防署 ☎(76) 3196 FAX(76) 3151

●平成30年度定期救命講習会開催予定表

| 開催月 | 開催日・内容 | | 会場 |
|---------|----------|-----------|------------------------|
| | 日曜日 | 木曜日 | |
| 5月 | 6日 普通Ⅰ・Ⅱ | 17日 普通Ⅰ・Ⅱ | 長沼分署 |
| 6月 | 3日 普通Ⅰ・Ⅱ | 21日 普通Ⅰ・Ⅱ | 3日：鏡石公民館 21日：須賀川消防署 |
| 7月 | 1日 普通Ⅰ・Ⅱ | 19日 上級 | 須賀川消防署 |
| 8月 | 5日 普通Ⅰ・Ⅱ | 30日 普通Ⅰ・Ⅱ | 長沼分署 |
| 9月 | 2日 普通Ⅲ | 20日 普通Ⅰ・Ⅱ | 須賀川消防署 |
| 10月 | 7日 普通Ⅰ・Ⅱ | 18日 普通Ⅰ・Ⅱ | 長沼分署 |
| 11月 | 4日 普通Ⅰ・Ⅱ | 15日 普通Ⅰ・Ⅱ | 須賀川消防署 |
| 12月 | 2日 普通Ⅰ・Ⅱ | 20日 普通Ⅰ・Ⅱ | |
| 平成31年1月 | 6日 普通Ⅰ・Ⅱ | 17日 普通Ⅰ・Ⅱ | 6日：鏡石公民館 17日：須賀川消防署 |
| 2月 | 3日 普通Ⅰ・Ⅱ | 21日 普通Ⅰ・Ⅱ | 長沼分署 |
| 3月 | 3日 普通Ⅰ・Ⅱ | 14日 普通Ⅰ・Ⅱ | 須賀川消防署 |

平成30年度市嘱託員の紹介

地域と市をつなぐ嘱託員



市嘱託員委嘱状交付式(4月7日・市役所)

市では、市長から委嘱された事務や、市民から市への連絡事項の伝達などを行う市嘱託員制度を設けています。各地区から推薦され、市から委嘱を受けた116人の嘱託員を紹介します。

平成30年度嘱託員 左の表のとおり
任期 平成31年3月31日まで
仕事の内容
▼市長が委嘱した調査、募金などの事務と「広報すかがわ」などの文書の配布

▼住民から市への連絡事項の伝達
▼共同募金や市民交通災害共済などの取り次ぎ
▼そのほか市長が必要と認められた事項
☎生活課 ☎(88) 9131

平成30年度嘱託員名簿 (敬称略)

| 地区名 | 氏名 | 地区名 | 氏名 | 地区名 | 氏名 | 地区名 | 氏名 |
|------|-------|-----|------------|-----|------------|-----|-------------|
| 六軒 | 牧野 好巳 | 須賀川 | 自由ヶ丘 橋本 健二 | 小塩江 | 上江持 西岡木幸之進 | 長沼 | 上梓衝 圓谷 信孝 |
| 四丁目 | 鈴木 智子 | 須賀川 | 愛宕町 有賀 保二 | 須賀川 | 下江持 橋本 春彦 | 長沼 | 宮本 岡部 正 |
| 三丁目 | 石堂 利夫 | 須賀川 | 松が丘 内藤 克己 | 須賀川 | あおぼ町 朽木 章司 | 長沼 | 古館 大河原昭男 |
| 大町 | 柏村 和義 | 須賀川 | 池ノ下 薄井 武夫 | 須賀川 | 仁井田 藤田 忠内 | 長沼 | 矢田野 小林 弘一 |
| 本町 | 安藤 健治 | 須賀川 | 芦田塚 本多 淑夫 | 須賀川 | 関下 根本 一久 | 長沼 | 木之崎 吉田 利枝 |
| 八幡町 | 佐藤 富二 | 須賀川 | 丸田町 羽生 弘一 | 須賀川 | 大谷地 渡辺 威重 | 長沼 | 横田 会田 辰雄 |
| 馬町 | 田中 美衣 | 須賀川 | 前田川 鈴木 英輝 | 須賀川 | 滑川 菊地 博行 | 長沼 | 堀込 川崎 秀巳 |
| 古屋敷 | 小川 良三 | 須賀川 | 浜尾 秋山 重義 | 須賀川 | 十貫内 佐藤 慶喜 | 長沼 | 花の里 安藤 清二 |
| 旭町 | 櫻田 一崇 | 須賀川 | 和田 筋内 一郎 | 須賀川 | 館ヶ岡 栗原 一信 | 長沼 | 町守屋 渡辺 栄治 |
| 上町 | 黒沢平次郎 | 須賀川 | 牡丹台 西澤 俊邦 | 須賀川 | 向陽町 後藤 忠弘 | 長沼 | 里守屋 矢部 文雄 |
| 南上町 | 鈴木美津雄 | 須賀川 | 西川 関根 篤貴 | 須賀川 | 宮の杜 山崎 彰彦 | 長沼 | 源田原 矢吹 一男 |
| 東町 | 穴戸 保典 | 須賀川 | 大桑原 柳沼 忠次 | 須賀川 | 季の郷 渡辺 悌夫 | 長沼 | 新田 小原 嘉典 |
| 中町 | 添田 哲美 | 須賀川 | 袋田 和田 善一 | 須賀川 | 小作田 渡辺 宏 | 長沼 | 今泉 半沢 清吉 |
| 加治町 | 大槻 隆 | 須賀川 | 越久 佐藤 孝夫 | 須賀川 | 市野関 江藤 敏夫 | 長沼 | 下柱田 木船 富夫 |
| 天良町 | 日下部文紀 | 須賀川 | 下宿 山寺 好春 | 須賀川 | 日照田 金澤 浩 | 長沼 | 弥六内 佐藤 重信 |
| 池上町 | 齋藤 愛 | 須賀川 | 森宿 野川 真伸 | 須賀川 | 田中 村越 達也 | 長沼 | 上柱田 渡邊 宣雄 |
| 宮先町 | 小針 弘士 | 須賀川 | 北団地 三木 則子 | 須賀川 | 下小山田 水野 章一 | 長沼 | 東部 橋本 直利 |
| 諏訪町 | 安田 賢司 | 須賀川 | 吉美根 吉村 安寿 | 須賀川 | 上小山田 水野 博一 | 長沼 | 梅田 矢部 健 |
| 弘法坦 | 大倉 哲也 | 須賀川 | 芹沢町 星 光雄 | 須賀川 | 狸森 関根 栄吉 | 長沼 | 滝 泉田 好功 |
| 上北町 | 萩原 政幸 | 須賀川 | 岩瀬 有馬 秀明 | 須賀川 | 大栗 関根 誠 | 長沼 | 上大久保 瀧尾 壽明 |
| 北町 | 長澤 成二 | 須賀川 | 保土原 岩崎 隆 | 須賀川 | 雨田 宗形好四郎 | 長沼 | 下大久保 古川 一郎 |
| 新栄町 | 市川 守 | 須賀川 | 古戸 橋本 満男 | 須賀川 | 東山第二 関根 豊実 | 長沼 | 滑沢 相楽 一郎 |
| 中宿第一 | 関根 昭一 | 須賀川 | 泉田 保志 正敏 | 須賀川 | 勢至堂 渡部 正一 | 長沼 | 矢沢 本田 勇雄 |
| 中宿川東 | 大戸 進一 | 須賀川 | 松塚 星野 栄喜 | 須賀川 | 上江花 本間 正博 | 長沼 | 畑田 渡辺 久夫 |
| 翠が丘 | 葛西 幸治 | 須賀川 | 稲 小川 明男 | 須賀川 | 下江花 柳沼 敏夫 | 長沼 | 北横田 大塚 良美 |
| 守谷館 | 岩谷 守 | 須賀川 | 小倉 二瓶 栄一 | 須賀川 | 長沼 柏村 國博 | 長沼 | 深渡戸 赤塚 敏雄 |
| 昭和町 | 関根 光雄 | 須賀川 | 塩田 芳賀 孝雄 | 須賀川 | 滝 鈴木 秋男 | 長沼 | みどりが丘 松井 文雄 |
| 緑町 | 本間 保 | 須賀川 | 東山 佐久間輝克 | 須賀川 | 志茂 堀江 秀治 | 長沼 | 松南 吉田 昌平 |
| 和田池 | 大澤 文雄 | 須賀川 | 堤 安藤 裕 | 須賀川 | 小中 古川 治 | 長沼 | あおぼ 佐藤 一史 |

原子力災害に関する情報

詳しい測定結果は、市ホームページをご覧ください。

●農産物などの放射性物質濃度の測定結果(2月分) (単位: 件)

| 品目 | 検出せず | 測定値(セシウム) | | 計 |
|-----|------|------------|-----------|-----|
| | | 100Bq/kg以下 | 100Bq/kg超 | |
| 野菜 | 105 | 0 | 0 | 105 |
| 果樹類 | 5 | 0 | 0 | 5 |
| 穀類 | 10 | 0 | 0 | 10 |
| きのこ | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山菜 | 5 | 0 | 0 | 5 |
| その他 | 9 | 0 | 5 | 14 |
| 計 | 134 | 0 | 5 | 139 |

※100Bq/kg超の農産物は流通していません。☎農政課 ☎(88) 9139

●各地区の放射線簡易測定結果(4月2日~11日に測定) (単位: マイクロシーベルト/時)

| 地区 | 測定箇所 | 最小値 | 最大値 | 平均値 |
|-----|------|------|------|------|
| 須賀川 | 61 | 0.06 | 0.15 | 0.09 |
| 浜田 | 9 | 0.07 | 0.12 | 0.09 |
| 西袋 | 61 | 0.06 | 0.23 | 0.11 |
| 稲田 | 15 | 0.08 | 0.13 | 0.10 |
| 小塩江 | 25 | 0.06 | 0.14 | 0.09 |
| 仁井田 | 36 | 0.07 | 0.14 | 0.11 |
| 大東 | 31 | 0.06 | 0.13 | 0.09 |
| 長沼 | 48 | 0.08 | 0.23 | 0.14 |
| 岩瀬 | 51 | 0.08 | 0.21 | 0.14 |

※測定マップを各公民館などに掲示しています。☎環境課 ☎(88) 9130

イベント・料理教室で米粉を使いませんか?

米粉の普及や利用推進のための事業に対し、須賀川産コシヒカリ100%の米粉を無償で提供します。
対象 市内在住の個人や団体、事業者が行う次の事業
①おおむね10人以上の参加が見込まれる料理教室、講習会など ②不特定多数の来客が見込まれるイベントなどでの米粉料理・食品の出版 ③飲食店などでの新商品・新メニューの試作
支給上限 ①1事業につき5*グラム ②③1事業につき10*グラム
※1個人(団体)につき年3回まで
申込方法 申込書(農政課に備え付けまたは市ホームページからダウンロード)に記入の上、事業実施日の1か月前までに提出してください。 ※予定数量になり次第、締め切り
☎農政課 ☎(88) 9138

国際農友会 海外派遣 研修レポート

農政課 ☎(88) 9138



小針 幹雄 さん (市内畑田)

2月5日から10日間にわたり実施された海外派遣研修事業で、アメリカの農業経営を視察した小針幹雄さんの研修報告をお伝えします。

この度、幸運にも海外派遣研修事業に参加させていただき、アメリカの比較的小規模な農場経営主の方たちからお話を伺うことができました。

アメリカの一般的な大規模農場では、広大な圃場で大量の作物を生産してコストを圧縮し、膨大な収穫量を担保に価格競争力の高い作物を生産しています。また、アメリカには仲卸業者がないので、農場の営業担当社員が大手小売店と直接交渉し、農産物を販売しています。

では、中小規模の農場はどういった経営で利益を確保しているのでしょうか。そこには農場経営主の様々な工夫があり、その一つがオーガニック栽培による高付加価値販売です。アメリカには、オーガニック栽培で作られた商品のみを専門に扱うスーパーマーケットがあり、一

般消費者の健康志向の高まりからオーガニック商品が存在感を増しているそうです。また、圃場に軒先販売所を設置して多種多様な品目を販売し、消費者からのリクエストに柔軟に対応することで信頼関係を築いている方や、圃場に体験農園を併設して利益向上に工夫している方もいました。

このほか、農場経営主は高価格商品への転換に取り組んでいました。ある地域では、以前は100軒以上の切り花農場があり、バラやカーネーションなどを各地に出荷していたそうです。しかし、値段が安く品質の安定した中南米産の切り花に押され、多くの農場が廃業や花以外の転作を余儀なくされ、現在では2、3軒になってしまったそうです。そこで、ユリやコチヨウランなど高価格商品への生産転換や、農場独自に品種改良したバラを生産・販売することで活路を見出したそうです。

今回の研修で習得した経験を、今後の自らの経営の糧としたいと思います。